

全校で盛り上げたい

下中 三年 松岡 麻美



プロジェクトでの小柄洞・松岡さん

この「しもすわガーデンプロジェクト」最大の特徴は、本当に町ぐるみで行う、というところだと思えます。花を育てるということを通して、このプロジェクトで、児童生徒と地域の方々との距離がぐっと縮まるのではないかと思っています。また植えた花を、地域や観光客の方々にも見ていただくことで、下諏訪という町を、よりきれいで素敵などころだと思ってもらえることができ、華やかに感じてもらえることを期待しています。

下中は初めての参加ですが、全校でこのプロジェクトを盛り上げられるよう、活動を続けていきたいと思っています。また一町民として、町に花が増えるのもとても楽しみです。

しっかりと足場を固める

下中 三年 小柄洞 彩音

これまでプロジェクトに参加してきて、多くの驚きがありました。企画自体が新鮮です。また、自分と同じ中学生が町議会で提案し、それが実行されているということもすごいと思いました。会議も、高校生中心に進められています。

子どもが発案した企画を、子どもが運営するというのは難しいことですが、それに加わることでできとも嬉しく思います。これを成功させるだけでなく、五年十年と続いていく企画になるようにしっかりと足場を固めるのも、

一年目の僕たちの仕事だと思っています。花を見ることで、少しでも多くの人が



マリーゴールドの種をまく 5/8

笑顔になってもらえれば、というのが僕の目標です。

地域との絆を深める

社中 三年 中村 朋実



プロジェクトでの宮澤・竹村・中村さん

しもすわガーデンプロジェクトでは、何度か文化センターに集まり、全体会議を行ってきました。そこで

は町内の小中学校や下諏訪向陽高校、花田養護学校の代表者や地域の方々、アドバイザーの方、まって話し合っています。私はその全体会議を通して、様々なことを学び感じました。全体会議が終わった後、いつも感じることは、地域との絆が深いということです。このしもすわガーデンプロジェクトは、地域の方々力なしではどうにもなりません。設置場所やこの水やり、花の管理なども配



プランターに苗を移植する 7/16

慮してくださって、本当にいつも助けられています。私たち学生の会議に参加し、意見を出すというもじつくりと考えて、実現に向けて動いてくれます。そんな地域の方々のやさしさに感謝して、このしもすわガーデンプロジェクトを花でいっぱいにする活動として、地域に発信していきたいなと思います。学校では水やりや花の管理をしっかりとやり、地域に設置したあとも、いつ誰が見ても心が温まるような花にしていきたいです。そして、このプロジェクトを通して、より一層地域の方々との絆を深めていけたらなと思います。

一生懸命がんばっている

北小 六年 松澤 結衣



育てた苗の前で委員の皆さん

私は、ガーデンプロジェクトの活動をする中で、観光客や町の方々に喜んでもらえるようにしたいです。

四月からマリーゴールドを育ててきました。種まき、毎日の水やりそして植えかえなど、委員会ではいろいろな活動をしてきました。たくさんさんの時間を使って一生懸命がんばっているの、きれいに育った花を見てもらいたいし、喜んでもらったり笑顔になつてもらったりしたいなと思います。これからも、プランターの設置などのやることがあります。その中で、どうすれば見てももらえるかなどいろいろ考えて、工夫して取り組んでいきたいです。

苦労はあっても・・・

北小 六年 濱 陽介

ぼくは、ガーデンプロジェクトで育てた花を、たくさんの人に「きれいだな」と喜んで見てもらいたいです。そのためにはまず、水やりが大切です。水やりは、委員会の当番活動としてやっています。



プランターに苗を植える 7/19

芽が思うようにならずに苦労しましたが、目標の数には達したので安心しました。これから水やりをして、きれいな花が咲くように見守りたいです。自分たちの花が育っていくのを見ると、とても楽しくうれし

全校が積極的に取り組む

南小 六年 太田 沙梨衣



プロジェクトで真剣に話し合う

私はこのプロジェクトに参加して、花に興味をもつことが多くなりました。

この町内が花でいっぱいになり、きれいになってほしいと思いました。花がない所に一つでも花を置けば、だんだんと明るくなっていくと思います。

男女問わず、楽しんでやってくれるのは、とってもうれしいなと思います。委員会の企画にも全校のみんなが積極的に取り組んでくれて、すごく嬉しかったです。苦労してやったかいがあったと思います。



休み時間の植え替え 7/17